



令和5年10月31日

先日は、運動会へのご参加ありがとうございました。秋晴れの中、開催することができたこと、嬉しく思います。小さいクラスの子も達は、お父さんやお母さんなど家族の方に見守られて、恥ずかしい気持ちがありながらも、可愛く踊ったり、親子で競技に参加したりと微笑ましい姿が沢山見られました。大きいクラスの子も達は、本番に緊張してしまい、練習のようにはいかず悔しい気持ちが残ってしまうような様子もありましたが、最後までやりきる姿や感動する場面が沢山ありました。当日が全てではなく、これまでやってきた過程が大事であることを日々の保育の中で伝えていきます。今後も日々の保育を通して頑張る姿を励まし、できたことを褒めて自己肯定感を高めていきたいと思っております。

- 1日(水) 交通安全教室(4・5歳児)
- 2日(木) まなびタイム(5歳児)
※フリー参観日
- 9日(木) 科学(5歳児)
※フリー参観日
- 10日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
- 14日(火) 歯科健診※10:30～
- 15日(水) 地域交流会(5歳児)
- 16日(木) まなびタイム(5歳児)
- 17日(金) 誕生会
- 18日(土) 避難訓練
- 21日(火) 食育「スイートポテト作り」(3・4・5歳児)
- 24日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
※フリー参観日

11月の予定

嘱託医による健診の為、登園のご協力をお願いします。



勤労感謝の日とは、毎年11月23日に定められている国民の祝日です。勤労感謝の日は、もともとその年の五穀豊穡を祝う「新嘗祭(にいなめさい)」が由来とされています。その為、10月～12月にかけて、作物への感謝を示す行事が全国各地で行われています。なぜ、新嘗祭が勤労感謝の日として定められたのかについては諸説ありますが、戦後、それまでの祝祭日に代わって新しく日本の祝日を制定することになった際、当時日本を占領していたGHQが長く親しまれてきた新嘗祭という名前をそのまま用いることに反対したようです。そこで、GHQが新しくつくった「Labor Thanksgiving Day」を和訳して「勤労感謝の日」と名前がつけられたと言われています。



いつもお仕事、お疲れさまです！

勤労感謝の日には、日頃働いているお父さんやお母さんはゆっくり休んで仕事の疲れを癒すなど、思い思いの過ごし方をしてみてはいかがでしょうか？と言っても、子育てをしていると、“一日ゆっくりしている時間なんてない”が現実ですね。勤労感謝の日は仕事の成果を祝う日ですから、自分へのご褒美に何か高価なものを買ってみたり、リフレッシュできる場所に行ってみたりするのもいいと思います。日頃頑張っている自分に少しでもご褒美の日にして下さい。

★発表会の総練習の日程や用意して頂くものについて、今後各クラスお知らせが掲示されますので、確認をお願いします。

★おがスマで様々なお知らせを送信しています。大事な内容ですので、必ず目を通して下さい。園だよりにも提出して頂きたいものやおねがいが書いてありますので、ご確認をお願いします。

- 9日(土) 発表会
 - 14日(木) まなびタイム(5歳児)
 - 15日(金) 体操教室
 - 18日(月) 避難訓練
 - 19日(火) 食育「パフェ作り」(3・4・5歳児)
 - 20日(水) まなびタイム(5歳児)
 - 22日(金) クリスマス誕生会
 - 25日(月) もちつき会
- ※12/29(金)～1/3(水) 年末年始休園
※12/29(金)～1/7(日) 1号冬季休暇

12月の予定



うさぎぐみ (2歳児クラス)



<10月のねらい>

- ・運動遊びを行い、身体を動かして遊ぶことを楽しむ。



体を動かす遊びが大好きなうさぎ組の子どもたちは、運動会に向けた運動遊びやかけっこ等を楽しむ姿が見られました。平均台渡りや跳び箱からのジャンプにも挑戦しようとする姿もあり、最初は高い所に登る事を怖がる姿も見られていましたが、何度も挑戦する事で自分なりにコツを掴み、出来るようになると嬉しそうに教えてくれます。「あわぶくたった」等の集団遊びのルールも理解し、遊びならではの掛け合いや逃げる役、おに役になる事の面白さも楽しんでいます。今後も子ども達が楽しんで取り組める運動遊びを取り入れ、体を動かす楽しさを味わえるようにしていきたいと思います。



<10月のねらい>

- ・友達と協力し合い、一つのことをやり遂げる達成感を味わう。
- ・秋の自然に触れたり、体験したりすることで実りの秋を味わう。



運動会に向けて、パラバルーンとフラッグの演技やリレーを成功させるために、どんな姿がかっこいいのか、どうしたら勝てるようになるのか等をクラス全体だけでなく、チーム同士で話し合う機会を設けてきたことで、子ども達同士で励ましたり、「もっと笛に合わせて旗を動かさないとダメだね」と自分で気付き意識する事が出来るようになりました。本番では今までで一番素敵な姿で、年長児としてたくさんの感動を届けてくれました。



落ち葉やハロウィン製作等を取り入れた事で、秋の自然や行事に触れて楽しんでいます。引き続き子ども達の興味を大切にして、楽しく身近な自然や行事に対して興味を深めていけるようにしていきたいと思います。

らいおんぐみ (5歳児クラス)

